

JFE コンテイナーニュース



薄ドラム缶（『エコフェザーシリーズ』）の商品化について

弊社はこのたび、薄ドラム缶（『エコフェザーシリーズ』商標登録申請中）を開発し、サンプル出荷を開始しました。

水島工場に特殊胴体成形装置を導入し、薄ドラム缶『エコフェザーシリーズ』の商業生産体制を整え、7月からサンプル納入を開始しております。

本年3月にドラム缶 JIS 規格が世界的な規格である ISO を反映させる形で改訂され、ドラム缶の板厚も 1.0, 1.2, 1.6mm の3種から ISO に沿った 0.6~1.6mm の範囲へ切り替わり、JIS 規格の範囲内で板厚 1.0mm 未満のドラム缶の商品化が可能となりました。

板厚が薄くなるとドラム缶の強度は低下致しますが、胴体を特殊形状（W型ビード化およびコルゲート付与）にする事で、薄物化に対する最大の障壁である耐バキューム性能および耐デント性能の低下を補うことに成功致しました。危険物収納用容器としての UN 認証も取得しており、安全にご使用頂けます。

『エコフェザーシリーズ』では、欧米で一般的に使われている胴体板厚が 1.0mm 未満の薄物ドラム缶仕様に合わせて、1.0mm/0.8mm/1.0mm（天/胴/地）を最軽量とし、1.0/0.9/1.0 および 1.2/1.0/1.2 を加えた品揃えを展開し、お客様の幅広いご要望に応じて参ります。

薄物化によって使用する鋼材が減り、省資源（Reduce）に繋がるとともに、鋼製ドラム缶の競争力強化に繋がるものと考えます。

本年度中に千葉工場でも『エコフェザーシリーズ』の製造体制を整え、東西の生産体制を完備いたします。

以上

【ご参考】

JFE コンテイナー株式会社 代表取締役社長 谷口 勲

- ・本社 兵庫県伊丹市荒牧字下鍵田 10
- ・水島工場 岡山県倉敷市水島西通 1 丁目 1955
- ・千葉工場 千葉県千葉市中央区新浜町 1

本件に関するお問い合わせは、下記にお願い致します。

JFE コンテイナー株式会社 東京営業部 TEL:03-3837-8200

大阪営業部 TEL:06-6225-1670

